



伊藤 洋文  
(よねしろ・立志会)

### 指定管理者制度の person 費の根拠

**質** 指定管理者制度の目的は財政の軽減にあるが、人件費の算定根拠についてはどのように考えているか。

**答** 施設長等の統括者は、市職員の若手係長と同程度の給料を見込んでいる。また、業務の責任者については市職員の主任クラス、庶務担当については主事クラスを基準として給料を算定し、共済費や時間外手当等についても見込んでいる。

### 能代河畔公園の水と階段の広場

**質** 公園の利活用の多くは、プレイベント会場として使用されているのが現状と思われるが、今後どのような位置づけでこの広場を利活用していく考えか。

**答** 河畔公園西側の芝生広場は、緑を中心に利用者へ癒しや安らぎを提供するエリア、東側の水と階段の広場は、壁泉や噴水により、潤いや憩いの場を提供するエリアとして、必要な空間と考えている。なお、20年が経過し、利用者ニーズの変化などを考慮して、多くの方々から訪れて頂けるよう検討したい。

#### その他の質問事項

- 宇宙イベントと銀河フェスティバル
- 能代公園北側の法面に避難路を
- 北高跡地利用



小林 秀彦  
(日本共産党)

### 土砂災害とその対策

**質** 8月に入り、全国各地で連日、集中豪雨で土砂災害や洪水が起き、大きな被害をもたらしている。こうした土砂災害の起こりうる危険箇所に対する市の対応は。

**答** 21年度にハザードマップを市内全戸へ配布している。さらに、昨年10月から11月には、危険箇所の自治会長、町内会長等を対象に説明会を開催し、周知や前兆現象、避難の心構えなどについて説明を行なうとともに、ホームページにも掲載している。

### 道の駅整備

**質** 能代地域における「道の駅」設置については、数年前から検討されているもの、いまだに不透明の状況のようである。市として、このことについてどう考えているか。

**答** 市と能代商工会議所が共同で設置した能代市道の駅整備構想研究会で、平成24年8月に、道の駅整備に係る基本的な方針(素案)を取りまとめた。今後イオンの出店内容の把握も含め、イオン側と情報交換の機会を持ちながら地域への波及効果等を勘案して検討を進めたいと考えている。

#### その他の質問事項

- 大型七夕
- イオン出店
- 大型複合遊具



菅原 隆文  
(よねしろ・立志会)

### 閉校校舎利活用と今後の方針

**質** 市内には閉校になり利活用の決まっていない旧小学校校舎が6校ある。天然秋田杉の校舎は木都能代の象徴でもある。存続できないか。これら閉校校舎の今後の利活用の方針は。

**答** 市では、利活用のめどが立たない空き校舎とプールについては、安全確保のためにも順次解体せざるを得ないと考えている。ただし、体育館は大規模改修等が不要な間は維持管理していきたい。解体までの間に、利活用や新たな検討等の申し出があった場合には、解体を一時凍結することも利活用の検討を優先する方針である。

### 県や国の人口減対策を受け、市の対応は

**質** 県は「人口還流・次世代創生特区」で、税制の優遇や助成制度の拡充を目指す。国は「まち・ひと・しごと創生本部」を創設、人口減問題、地域経済活性化に取り組む。市の対応策は。

**答** 市では、7月に人口減少問題庁内検討会議を設置した。人口減少は避けられないとの認識に立ち、いかに速度を緩めることができるのか、また、市民生活や地域にどのような課題が生じるのかを明らかにし、今後の国・県の動きを注視しながら、市の現状を踏まえ地域に合った対応策を検討することとしている。

#### その他の質問事項

- 新成人アンケート結果の考察
- きみまち阪第1広場への道路
- 携帯電話の不感地域への対策